

日本共産党 摂津市会速報

No.272

2026年6月25日
日本共産党摂津市会議員団発行
電話 06(6383) 1111
072(6383) 0107
(内線) 3335・3336
メール info@settsujcp-web.net

2026年 第2回定例会

第2回定例会が始まりました。

本議会には、35件の議案等が提出され、そのうち10件の議案と1件の請願を常任委員会へ付託し審査しました。

また、日本共産党議員団は、5件の意見書案を提出し採択をめざします。29・30日の本会議では3人全員が一般質問に立ちます。

一般質問項目

各議員が通告した質問項目は次の通りです。質問時間はそれぞれ12分です。議事進行状況によってスタート時間がずれることがあります。

○ 安藤かおる議員 11番目 (30日午前予定)

① イラン情勢の影響から地域経済と市民生活を守る支援策について

② 道路の陥没事故と路面管理について

(1) 公共下水道に起因する道路陥没の防止について

(2) 道路面の点検・調査及び維持修繕について

(3) 日常生活に利用されている私道について

③ 旧鳥飼東小学校跡地活用について

○ 谷口はるこ議員 14番目 (30日午後予定)

① サンドライビングスクール跡地付近の安全対策について

② ギャンブル依存症対策について

③ PFOAの土壌汚染と農作物について

○ 増永わき議員 16番目 (30日午後予定)

① 公害PFOAについて

② 高すぎる国保料引き下げについて

③ コミュニティセンターの使用料値下げについて

提出した意見書案

日本共産党議員団が提出した次の5件の意見書案は、他会派提出の意見書案とともに25日の議会運営委員会で議会として採択するか協議、決定します。

① 上下水道管の老朽化・耐震化対策に対し、国の大幅な支援強化を求める意見書 (案)

上下水道の老朽化による事故を防ぎ、耐震化を進めるため、国に予算や技術面の支援強化を求めるものです。

② イラン情勢に伴う影響から市民生活と地域経済を守るための対策強化を求める意見書 (案)

燃料高騰から暮らしを守るため、医療や中小企業への支援と、再エネ導入によるエネルギー転換を国に求めるものです。

吹田市の給食センター建設に反対し、健都イノベーションパークに関する地区計画見直しと条例改正を求める請願

は、総務建設常任委員会において請願者の趣旨説明、質疑を行い閉会中の継続審査となりました。

日本共産党摂津市会議員団

ご意見・ご質問・ご相談はお気軽にお声がけください。



谷口はるこ

増永わき

安藤かおる

☎ 090-8573-4957 ☎ 090-9254-7643 ☎ 090-1919-3951

物価高騰対策ひとり親世帯応援給付金事業

国の地方創生臨時交付金を活用し、ひとり親世帯の児童一人当たり2万4千円を支給するものです。市長が追加案件として30日の本会議最終日に提案、即時採決する予定です。

8月下旬から対象世帯への振り込みが始まる予定です。

③ 防衛装備移転三原則の5類型撤廃を含む運用指針の改定の撤回を求める意見書 (案)

殺傷兵器の輸出解禁や紛争助長を招く。憲法の平和主義の理念に反するから改定の撤回を求めるものです。

④ 大阪空港、関西空港及び堺泉北港を「特定利用空港・港湾」に指定しないことを求める意見書 (案)

大阪空港等の軍事利用指定に反対。有事の攻撃対象化や、訓練による市民生活の制限を避けるよう国に求めるものです。

⑤ 文部科学省による教育基本法第14条第2項違反の認定を撤回することを求める意見書 (案)

同志社国際高校の平和学習を教育基本法違反とした国の認定は不当な教育介入であり、撤回を強く求める意見書です。